

令和5年度通常総会開催に向けて（案内）

次期通常総会開催に向けて以下のとおり準備中ですので、会員の皆様に事前広報します。

1. 開催日時等

- (1) 総会開催日時 令和5年5月13日（土）10時から正午（午後第1回理事会予定）
- (2) 開催場所 水戸市桜川市民センター 大会議室 水戸市河和田町2894-4 電話：029-251-0359
- (3) 提出議案 以下のとおり
 - 1) 第一号議案 令和4年度事業報告
 - 2) 第二号議案 令和4年度活動計算書及び監査報告
 - 3) 第三号議案 令和5年度事業計画（案）
 - 4) 第四号議案 令和5年度活動予算書（案）
 - 5) 第五号議案 役員選出
- (4) 会計監査 4月9日（日）土浦三中公民館
- (5) その他



前年度総会記念写真

北関東連絡協議会の総会開催日は、主幹県（群馬県）の意向で6月24日（土）高崎市にて開催が進められておりますので、当法人総会議案書案内時に情報提供をする予定です。

2. 議案書の作成・印刷・製本・配付等

- 1) 議案書の配付 各エリア長は、当該エリア会員全員に「5月1日」必着で送付するよう案内する。
（※ 本ホームページ会員専用欄を用いて掲載の準備を行います。）
- 2) 日本防災士会北関東連絡協議会の総会資料は栃木支部で作成されたものを引用します。
- 3) 会員への依頼：会員の方は議案書到着次第、5月9日までに、出欠（＝欠の場合、委任状を）通知のご返信をお願いします。

令和4年度 いばらき防災大学（古河会場）

- 実施団体：茨城県防災・危機管理課
- 開催場所：野本電設工業コスモスプラザ会議室

開催日時：令和5年1月22日（日）

担当防災士：矢野・松田・青木・鶴見・小田切・館野
7名（県西エリア）

<内容>いばらき防災大学のプログラムの一環で「気象庁ワークショップ」において受講生に対し気象状況の説明、避難のタイミングに関すること、迫りくる災害への対処のポイントなどの説明を行った。

開催日時：令和5年2月12日（日）

担当防災士：加瀬・吉田、2名

<内容>いばらき防災大学のプログラムの一環で「防災士の役割と活動内容の紹介」を講話。最近の災害、防災白書（平成30年～令和4年）、防災士の役割、茨城県防災士会の組織及びその活動の紹介、説明などを行った。



< 会場での訓練実施風景 >



< 防災士の役割について講演 >

対外活動（各地の講演会等）記録

令和4年度北関東連絡協議会スキルアップ研修

実施団体：北関東連絡協議会

開催場所：栃木県鹿沼市菊沢コミュニティセンター

開催日時：令和5年2月15日（水）

当法人参加防災士：加瀬・安東・横田・平河内4名

＜内容＞①鹿沼市菊沢地区の防災への取り組みについて
②思川開発建設事業（建設中の南摩ダム建設工事現場視察）



＜南摩ダム視察風景＞

結城市立江川北小学校 家庭教育学級 第4回学習会

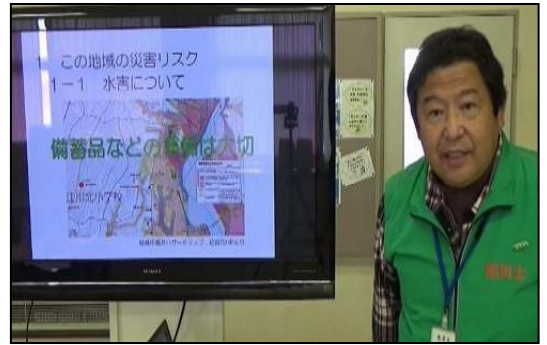
実施団体：結城市立江川北小学校 家庭教育学級

開催場所：結城市立江川北小学校 家庭科室

開催日時：令和5年2月10日（金）

担当防災士：矢野晴彦（県西エリア）

＜内容＞講義内容をビデオ撮影し、参加予定者だった人に印刷した資料と共に配信を行った。地域の災害リスクの紹介を行い、大きな災害が予見されていること、災害に備えるには自助が大切であること、自分の命が助かったならば共助で災害を乗り越える必要があること、自助のために備えるべき備蓄品について説明を行った。



＜モニターを使用した講義風景＞

土浦市まちづくり市民会議 安全部事業 防災ワークショップ～HUGを体験しよう～

実施団体：土浦市まちづくり市民会議

開催場所：土浦市新治地区公民館

開催日時：令和5年2月21日（日）

担当防災士等：内田・松井・横山・林・鶴長・野澤・井出・荒谷8名（県南央エリア）

＜内容＞HUG訓練（避難所運営ゲーム）を行った。参加者は、避難者の属性を考慮しながら部屋割りを考えたり、炊き出し場や仮設トイレの配置などの生活空間の確保、視察や取材対応といった出来事に対して話し合いを行ったりしながらゲーム感覚で避難所の運営を学ぶことができた。



＜HUG訓練の活動風景＞

ボランティア入門講座 防災について

実施団体：社会福祉法人 土浦市社会福祉協議会

開催場所：土浦市都和公民館 集会室

開催日時：令和5年3月4日（土）

担当防災士：横山・松井・野澤・吉田・廣子5名（県南央エリア）

＜内容＞①ボランティア入門講座として、自然災害から身を守る防災講義②各2グループに分かれての段ボールベッドを作成③新聞紙での簡易スリッパ作成を行った。段ボールベッドでは、初めて作成したという参加者でベッドの上に寝てみて丈夫でびっくりしていた。簡易スリッパづくりでは参加者同士協力しながら楽しく活動を行うことができた。



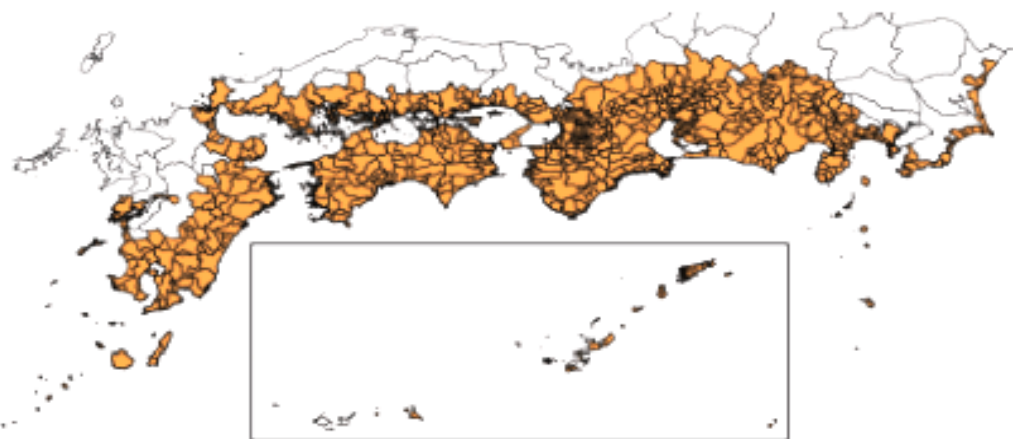
＜段ボールベッドの作成風景＞

【気象庁】「南海トラフ地震に関連する情報」と情報が発表された際の防災対応について 紹介(1)

南海トラフ地震の発生に伴い、関東から四国・九州にかけて極めて広い範囲で著しい災害が生じるおそれがあります。特に沿岸部では津波による甚大な被害が生じる可能性があります。大きな被害が見込まれる地域では、南海トラフ地震に備える必要があります。

南海トラフ地震で大きな被害が見込まれる地域

南海トラフ地震 防災対策推進地域



指定基準の概要

- 震度6弱以上の地域
- 津波高3m以上で海岸堤防が低い地域
- 防災体制の確保、過去の被災履歴への配慮

南海トラフ地震が発生したら・・・



地震発生 揺れを感じたらまず身を守る行動を

突然の揺れ

家庭で

頭を保護して机の下など頑丈な場所に隠れる



屋外で

ブロック塀や電柱、自動販売機など、倒れる危険のある場所から離れる



沿岸部で

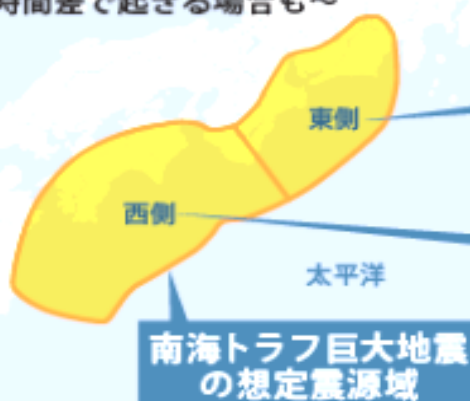
津波の発生・襲来に備えて、安全な場所に避難する



地震は一度では終わらないかも

～時間差で起きる場合も～

〔過去事例〕



※Mはモーメントマグニチュード
※西側で先に大規模地震が発生する可能性もあります。

防災士会からのお願い：会員資格と年会費の扱いについて

年会費の納入は、通常総会議案書時に振込票を同封してお願いしておりますので手続き方お願いします。
 なお、「当該年度の会費を8月末日までに納入しなかった者は休会とする」と定められています。

記

- 1、当該年度の会費未納者は「休会」とする。休会扱い期間は当該年度1年とする。
- 2、2年度、連続の未納会員は、退会届出の有無に関わらず連続した2年目の年度末に「退会」扱いとする。
- 3、「退会」の方から年会費納入が確認され次第「復会」とする。

***終息が見通せないコロナ禍において、今年度下期は各地で講演会等の開催が進行しています。当防災士会もWEB方式活用円滑に向けた関連機器導入について継続審議途上です。各地区の諸会議・スキルアップ研修会への多数参加可能への道筋について実現に向けた進展を期待したい。**

今後の各種講演会の予定

開催予定日	要請団体等	講演内容	開催予定日	要請団体等	講演内容
令和5年 3月21日 (火)	古河市消防防災課	県防災士会に未加入の防災士を集め地区防災計画策定に向けた地域リーダー育成を図るとともに、ネットワーク構築を意図した初回の会合	令和5年 3月24日 (金)	高萩市危機対策課	市職員と一般の防災士向けの避難所運営訓練(HUG)の実施 ・実践に役立つ訓練 ・女性の視点からの避難所

※ 今後の各種講演会へ参加希望の方は、当該エリア長にお申し出ください。

エリア通信 (エリアの動き等)

県北 会員数 36 名 エリア長 福地 壽之 日立市、常陸太田市、常陸大宮市、北茨城市、高萩市 太子町 北茨城市：会員ゼロ 3月12日 エリア会議開催 12名参加	県南東 会員数 39 名 エリア長 澤田 孝一 龍ヶ崎市、鹿嶋市、稲敷市、神栖市、潮来市、行方市 銚田市、利根町、河内町
県央 会員数 67 名 エリア長 染谷 吉明 水戸市、ひたちなか市、那珂市、笠間市、小美玉市 茨城町、大洗町、城里町、東海村	県南 会員数 48 名 エリア長 長屋 和宏 つくば市、つくばみらい市、守谷市、取手市
県南央 会員数 52 名 エリア長 松井 秀夫 土浦市、牛久市、かすみがうら市、石岡市 阿見町、美浦村	県西 会員数 59 名 エリア長 矢野 靖彦 結城市、筑西市、桜川市、下妻市、常総市、坂東市 古河市、堺町、八千代町、五霞町

市町村防災ご担当の皆様へ

NPO法人茨城県防災士会は、各種の防災講演会、研修会の講師派遣、DIG（災害図上訓練）、HUG（避難所運営ゲーム）、防災マップ作成などの指導を行っております。

講師の依頼等ご相談がありました場合は、下記までご連絡ください。

担当理事：小川 欽也（企画・研修部長）

☎：0294-53-7620 (090-1737-0010)

住所 〒316-0025 日立市森山町1-9-9 E-mail: ogawak012000@yahoo.co.jp

ホームページのご活用を！

<https://i-bousaishi.jp>